

## アイダホ州：小麦作柄と気象状

2005年8月9日

### 2005年8月7日現在

8月7日に終わる1週間の気象は、全州に於いて高温・乾燥気象であった。気温は前週より多少下がったが、平年より高目であった。降雨は殆ど記録されず、Topsoilの土壌水分は前週より多少減少した。並びに灌漑用水の供給状態は前週と略同じ状態であり、平年より良くない状態であった。1週間の州平均農作業稼働日数は6.9日（前週：6.9日）であった。

冬小麦の収穫は昨年並びに5年平均より収穫作業の進捗は、好転に恵まれ全州にて順調に進めい、全州の27%にて完了した。N地区では21%（昨年同期：31%、5年平均：29%）であった。春小麦は89%が登熟期に入った。平年並みの進捗であった。春小麦の収穫は全州で2%の完了である。N地区では未だ開始されなかった。

春小麦の作柄は、高温が続き前週より多少評価が落ちた。

USDA発表の7月1日付け冬小麦の生産量予想では、単位収量は6月1日付け予想より1.0 bu/ac増加し、92.0 bu/acreとなった。6月中の適時の降雨、異常高温が無かったことが6月1日付け予想より増収となった要因と言える。春小麦の予想では、単位収量は80.0 bu/acで昨年実績より1 bu/ac多い結果であった。詳細は別表の通り。

### Topsoil 土壌水分：2005年8月7日現在

	Very short	Short	Adequate	Surplus
This Week (%)	7	48	45	0
Last Week (%)	5	45	50	0

### 小麦生育状況：2005年8月7日現在

	North			Southwest			South Cent.			Sate		
	05	04	Ave	05	04	Ave	05	04	Ave	05	04	Ave
Spring W. Harvested	0	0	6	25	49	50	9	46	18	2	10	10
Winter W. Harvested	21	31	29	46	93	75	39	67	58	27	39	39

vg. means 5-year 2000-2004 crop average. 05 means 2005, 04 means 2004 crop.

### 小麦の作柄状況：2005年8月7日現在

	Very Poor	Poor	Fair	Good	Excellent
Winter Whet					
This week (%)	0	1	5	65	29
Last week (%)	0	1	5	65	29
Spring Wheat					
This week (%)	0	1	4	66	29
Last week (%)	0	0	4	66	30

灌漑用水状況：2005年8月7日現在

	Very Poor	Poor	Fair	Good	Excellent
This week (%)	0	5	31	56	8

Source : Idaho Agricultural Statistics Service

7月1日付けUSDA冬小麦生産量予想：

State	Harvested Area 1,000 acres		Yield Bushels/acre			Production 1,000 bushels	
	2004	2005	2004	2005		2004	2005
				June 1	July 1		
ID	700	730	90.0	91.0	92.0	63,000	67,160
USA	34,462	34,271	43.5	44.1	44.5	1,499,434	1,525,302

7月1日付けUSDA春小麦生産予想：

Crop	Harvested Area 1,000 acres		Yield Bushels/acre			Production 1,000 bushels	
	2004	2005	2004	2005		2004	2005
				June 1	July 1		
ID	490	450	79.0	-	80.0	38,710	36,000
State	13,174	13,637	43.2		43.2	568,918	588,740

当該作柄・気象レポートに付いてのご質問は下記までにお問い合わせ致します。

小川正晃 : <mailto:ogawa.max@omicnet.com>